

～ロコモティブシンドローム へのアプローチ～

運動器の実際を「医学体操テキストブック」を教科書に、運動器への対応を実技指導から積み上げていく講習会。今回は田口順子先生（理学療法士第一号）を特別講師としてお迎えし、股関節の測定等のワークショップと太藻ゆみこによる実践を生かすための講義と「腰痛体操」、「股関節のボール医学体操」の基本実技を行います。また、エアロビック運動をエクササイズボールで行うプログラムの基本展開も行います。

内容とスケジュール

AD I 単位 5 / 医学体操指導者認定単位 1

3/27(土曜日)



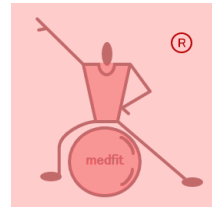
- 1、12:30~14:45 ★ワークショップ (会場B)
—股関節の測定法から関節の見方と取り組み方を学ぶ—
特別講師 田口順子 (理学療法士・医学博士)
- 2、15:00~16:00 ★講義 (会場B)
—ロコモティブシンドロームへの道のり—
講師 太藻ゆみこ (医学体操専任指導士・健康運動指導士)
以下3~6の講師はすべて太藻ゆみこ
- 3、16:15~16:45~17:30 ★講義・実技 (会場B~A)
—腰痛体操を運動器の健康づくりから指導する—

3/28(日曜日)

- 4、10:30~12:00 ★講義・実技 (会場A)
—運動器対応実技の基本・姿勢づくりと動作づくり—
- 5、13:00~13:30~15:15 ★講義・実技 (会場A)
—股関節症対応のボール医学体操—
- 6、15:30~16:30 ★実技 (会場A)
—予防としてのエアロビックボール体操—

費用：講義順番号で示します。

- A) 1+2+3→7000 円 (資料代 300 円別)
- B) 4+5+6→5500 円 (同上)
- C) 土日 2 日間通して→11500 円 (資料代込み)



2 日間通しの場合は、12500 円のところ 11500 円 (資料代込み) でお得です。
定員は各 12~14 名とさせていただきます。また、講習会は原則として 2 日間ですが、
難しい方は上記 A・B・C の 3 コースの組み合わせも可能です。資料は全講習を通
して使いますので、通し参加以外は費用を頂きます。資料だけの販売はいたしません。

場所：会場は A と B の二つになります。

(会場 A) 上馬整形外科クリニック 理学療法室

(会場 B) (財) 日本股関節研究振興財団 会議室 (※クリニック裏側)

住所：〒154-0011 東京都世田谷区上馬 1-13-11 上馬サンホーム 1 F

当日、関節測定器用の角度計を限定数にて販売します。エクササイズボール
・セラバンド・ソフトジム・空気入れ・ハンドエクササイズボール・書籍と各種
DVD 等も販売します。

お申込み先：下記の郵送・Tel/FAX・E-mail で、申込を受付けております。

郵送：〒157-0076 東京都世田谷区岡本 3-6-13

TEL/FAX：03-3416-4366 E-mail: medfit@hs.catv.ne.jp

メディカルフィットネス研究所 講習会係

郵送・FAX用 申込書

- ・氏名
- ・住所
- ・連絡先 T/F _____ E-mail _____

受講講義に○をしてください

A B C 合計金額 _____ 円

ADI 希望 します / しません

振込先 (下記郵便局にお振込みください。受講証をお送りします。)

名義：メディカルフィットネス研究所 口座記号：0190 - 8 - 336501

～メディカルフィットネス研究所～